

Q & A

なぜG30は必要か へら星人ミーオが聞く「ヨコハマはG30」

ミーオ

こんにちは、「ヨコハマはG30」マスコットキャラクターのミーオです！

今日は、なぜG30は必要か、というテーマで環境事務局廃棄物政策課へインタビューしにやってきました。わあ雑然としていますねー、こんにちはー、ミーオです。お話を聞きに来ました。



廃棄物政策課

こんにちは、最近あちこちに出ていて忙しそうですね。

ミーオ

「横浜G30プラン」の目標達成のためには、市民・事業者・行政が協働してがんばらなければならぬから、僕も一生懸命お手伝いしています。

廃棄物政策課

それで、今日は「なぜG30は必要か」という話を聞きにここに来たんですよね。

ミーオ

そうでした。それではいきなりですけど、そもそもG30とはどういう意味なんですか？

廃棄物政策課

それを知らなくてよくマスコットキャラクターが務まりますね……

ミーオ

う……。やだなあ前振りですよ、読者のための……

廃棄物政策課

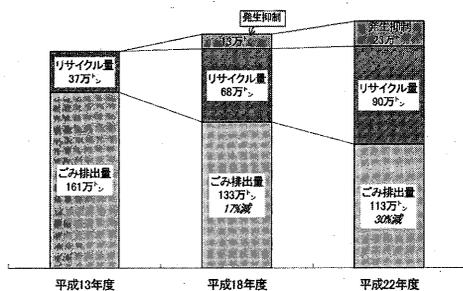
ではそういうことにして、

平成15年1月に環境事務局は「横浜市一般廃棄物処理基本計画」を改定し「横浜G30プラン」と名づけました。G30のGは「ごみ(Gomi)」、英語で「ごみ」を意味する「Garbage」、「減量(Genryou)」などの頭文字から取っています。また、30は平成22年度におけるごみ排出量※①の削減目標である30%を表しています。

よく、ポスターや印刷物などを目にする(目にしますよね?)「ヨコハマはG30」という言葉は、横浜市のごみ減量・リサイクル施策全般にかかる統一キャッチコピー

です。横浜市は今まさにごみの排出量の削減に全力で取り組んでいる真つ最中なのです。

※①横浜市の家庭や事業所から発生するごみのうち、横浜市の焼却工場や処分場場に直接搬入される量をいいます。



ミーオ

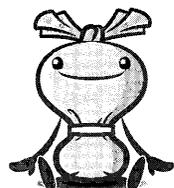
なるほど、言葉の意味や目標はわかったけれど、いったいどんなことをするのか?

廃棄物政策課

実は、これがあればごみを30%減らせる、という施策はありません。さまざまな施策に取り組んで

いかなければなりません。市民生活に大きく関わってくるこのひとつに、ごみの分別収集の拡大

事業があります。現在の分別は、「家庭ごみ」「缶・びん・ペットボトル」「小さな金属類」「粗大ごみ」「使用済み乾電池」の5分別ですが、このうち家庭ごみの中からさらに、「プラスチック製容器包装」「スプレー缶」「古紙(新聞、雑誌・雑紙、段ボール、紙パック)」「古布」「燃えないごみ」を分別し、10分別(品目数では15品目)とします。



ミーオ

この前からモデル事業をやっているよね。

廃棄物政策課

そうそう、平成15年10月から市内の約4万世帯を対象にはじめて

ミーオ

市民生活に関わることはわかつ

たけれど、事業者に対してはなにかやる予定があるの？

廃棄物政策課

事業者から排出されるごみのうち、これまで焼却工場への搬入を認めていた「建設木くず」※②の搬入を停止し(平成15年12月1日)、リサイクル施設に誘導したほか、「紙類」「プラスチック類」のリサイクルを促しています。

※②家などの新築、改築又は除去にともなうて生じた木くずのことを指します。これらは産業廃棄物ですが、これまでは横浜市の焼却工場で例外的に、一般廃棄物と一緒に焼却していました。

廃棄物政策課

これらの施策により本市のごみ排出量が減らせるものと期待しています。

ミーオ

しつこいようだけれど、それで本当に目標が達成できるの？

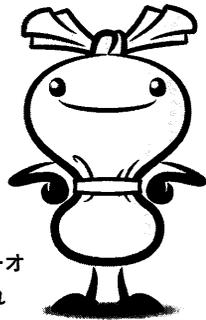
廃棄物政策課

この他にも、家庭から排出されるせん定枝※③をチップ化するせん定枝チップ機の貸し出しを始めたり、常設の資源回収拠点である「資源回収ボックス」を全区に設

置したり、家庭用電気式生ごみ処理機の購入助成を開始するなど、さまざまな施策を実施しているところですが、それだけでは平成22年度の目標達成はなお厳しい状況です。

そこで、市民・事業者の皆さんには、ごみになるものそのものを減らしていただくよう、お願いしています。例をあげると、買い物袋を持参してレジ袋を断る、なるべく繰り返し使える商品を購入するように努める、安いからといって必要のないものまで買わない、などといったごみを出さないライフスタイルへの転換が必要です。

そのためには、横浜市役所もごみの減量に取り組まなければなりません。そこで環境事業局では、平成15年度から全所属に12分別17品目の分別ボックスを設置し、職員の個人用ごみ箱を廃止しました。また、コピーの裏紙使用を徹



■プロフィール

- 名前:へら星人 ミーオ
- 誕生日:5月30日生まれ
- 趣味:ダイエット・散歩

(ごみの出し方をチェック!)・地球観察

- その他:ぎゅつとしまったウエストが自慢
- なぜ横浜にやってきたの?

ミーオの日課は、へら星から地球を見ること。長い間地球を見てきて、地球の色が少しずつにごってきていることに気付き、きれいな地球を取り戻したいと思っていた。ある日、HERAテレビで「ヨコハマはG30」を特集していたため、横浜に行くことを決意した。

底したり、電気式生ごみ処理機を活用したりなど、局全体でごみの減量・リサイクルに取り組んでいます。

いずれにせよ、G30の目標達成は、行政の施策だけではなく、市民・事業者の意識改革に成否がかかっているとも言えるのです。

※③塵木などを枝打ち(せん定)した際に発生する枝のこと

ミーオ

生ごみ処理機って、さつき廊下で見たあれのこと?

廃棄物政策課

そうそう。コーヒーがらやお茶がら、昼食の残りなどを入れていますよ。

ミーオ

ふたを開けたら紅茶の香りがしたよ。

廃棄物政策課

乾燥させた生ごみは、家庭菜園

などで利用するため、職員が持ち帰っているんですよ。

ミーオ

ごみの排出量が減ると、どんないいことが待っているの?

廃棄物政策課

まず、焼却されるごみの量が減ることで、焼却処理や埋立処分にもなる環境に与える影響が軽減できます※④。そして、焼却工場の建設や改修にかかる費用を減らすことができます。焼却工場を改修するだけでも数百億という費用がかかりますので、市のお金の節約にも大きく貢献することが期待できます。また、焼却後に発生する焼却灰を埋め立てるための最終処分場(地)を長持ちさせることもできますので、これにかかる費用も軽減できるのです。

環境にやさしいライフスタイルを実践することは、日々の私たちの暮らしの中で、環境問題について考える絶好の機会とも言えます。ごみを減らしたり、物を大切に使うことが、地球温暖化や酸性雨などといった地球環境について考える一つのきっかけになり、生き物や自然環境を大事にする心を育むことも期待できるのです。

こうしたことにより、将来の横浜へ良質な都市環境を引き継ぐことができるのではないかと思っています。

※④横浜市の施設から排出される温暖化効果ガス(CO₂など)のうち、およそ半分は環境事業局から排出されています。

す。(データ:環境保全局)

ミーオ

そうか!将来の横浜にいい環境を残しておくために、できることは今のうちからはじめる必要がある、ということだね。今がよければそれでいいっていうのはなんだか無責任だものね。

あ、そうそう、テーマソングができたって聞いたけれど、どんな曲なの?

廃棄物政策課

「ヨコハマはG30」のテーマソングの歌詞を募集し、クレイジーケンバンドの横山剣さんに明るく軽快な曲を作ってもらったんですよ。現在は市の収集車で流してい

ますので、機会があったら聞いてみてね。

ミーオ

僕もこれからもっといろいろなイベントに行つて顔を広めて「ヨコハマはG30」をPRしなくちゃ。

廃棄物政策課

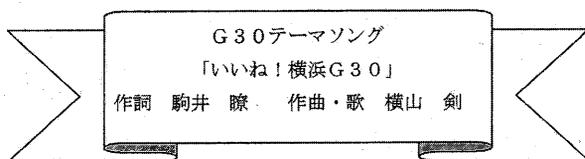
広めてくれるのは嬉しいけれど、それ以上顔が大きくならないようにね。

ミーオ

はい、今日はどうもありがとうございました。

(聞き手:へら星人ミーオ)

(構成:環境事業局廃棄物政策課 渡辺貴志)



- G30テーマソング
「いいね!横浜G30」
作詞 駒井 瞭 作曲・歌 横山 剣
- 1 ごみをそんなに 捨てないで 知恵と工夫で見直せば
夢も大きく ふくらんで 希望明るい 朝を呼ぶ
いいね横浜 いいねG30 (ごみゼロ)
いいね横浜 いいねG30 (ごみゼロ)
 - 2 ごみをもっと 減らそうぜ 技と力の 腕くらべ
一人ひとりの やさしさが 暮らし豊かな 明日を呼ぶ
いいね横浜 いいねG30 (ごみゼロ)
いいね横浜 いいねG30 (ごみゼロ)

